

令和8年

7月 17日

つなぐ

NO.1

不定期発行

『つなぐ』 人、環境、心、知識。様々なものとつながり、支え合う社会。私たちと皆さんをつなぐ存在として——

本校で進路や支援業務を中心に担っている教職員から不定期に発行している『つなぐ』も、ついに5年目を迎えました。進路、地域、支援という担任とは異なる立場の教職員から、本校児童生徒、保護者の皆さまへ“つながること”を意識して、私たちの日々の業務を通して知り得たこと、共有したいことなどをまとめて刊行してまいりました。

これからも皆さんとつながる窓口の一つとして、情報をお伝えしていきます。今年度も、よろしくお願いいたします。



進路専任:伊藤



地域開拓コーディネーター:加賀谷



特別支援教育コーディネーター
古謝



スクールソーシャルワーカー:菱沼



スクールカウンセラー
青島

特別支援教育コーディネーターより

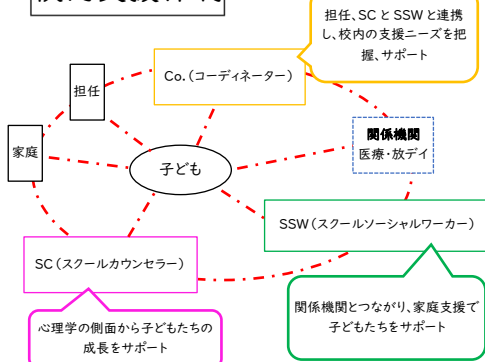
「つながり」をつくる

こんにちは。今年度も引き続き特別支援教育コーディネーターを担当いたします、古謝 美沙紀（こじや みさき）です。「特別支援教育コーディネーター」は、本校に関わる皆さんが安心して安全な生活を送っていくためのサポーターです。校内外で、人材の調整や研修、支援などを行っています。

誰かに話したい…聞いてほしい…
使えるサービスってないかな？
なんか上手くいかない…どうしよう

そんな時、いつでもお声がけください！専門家（SC や SSW）の知見やアドバイスを聞きたい、とにかく人と話して頭を整理したい、という時の相談窓口が私です。皆さんのより良い生活を一緒に考えて、動いていけるよう努めて参りますので、今年もよろしくお願いいたします。

校内支援体制



本校にはスクールソーシャルワーカー（SSW）、スクールカウンセラー（SC）が本校に配属されており、月2～3回程来校しています。巡回日には、子どもも保護者も直接お話や相談をすることができます。スクールカウンセラーは子どもを心理学の面から見立て、心との付き合い方などの相談について聞くことができる専門家です。スクールソーシャルワーカーは家庭に関する相談や外部機関との連携の専門家です。学校の知識がある社会福祉士です。外部の支援機関についても相談できます。子どもにとって、将来を生きていく中で「頼れる相手・頼れる場所」は大きな財産になります。悩みを聞いてほしい、困っている・気になることがあるけれど相談する場所が分からないときなど、専門家とお話できる時間を調整しますので、担任や特別支援教育コーディネーターにご相談ください。

進路より

「学校」から「社会」へつなぐ

進路専任の伊藤 巧(いとう たくみ)です。今年度も引き続き、子どもたちの進路や卒業後の支援を担当いたします。

子どもたちは、日々の学校生活の中で少しずつ成長し、やがて社会へと羽ばたいていきます。楽しい気持ちと同じくらい、不安や心配もあると思います。保護者の皆さまも、「どんな生活を送るのかな」「どんな仕事が向いているのかな」「自立していけるのだろうか」など、様々な思いを抱かれていることと思います。

本校の進路指導では、【自己選択・自己決定】を大切にしています。自分のことを知り、社会のことを知り、その中で「自分らしい生き方」を少しずつ見つけていく…そんな経験を積み重ねていけるよう、子どもたちを支えていきたいと考えています。もちろん、「全部自分で決めなさい」ということではありません。将来の幸せや選択肢について、本人だけでは考えきれない部分もたくさんあります。だからこそ、ご家庭と学校が一緒になって、子どもたちの気持ちに寄り添いながら、子どもの選択を支えていければと思います。

出張などで校外に出ていることもありますが、進路について気になることやご相談がありましたら、どうぞお気軽にお声がけください。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

学校ホームページでは、進路指導やキャリア教育の取り組み、卒業生の進路先なども紹介しています。ぜひ一度ご覧ください。



地域コーディネーターより

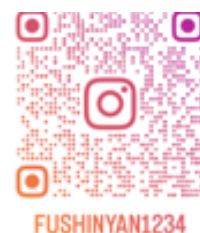
「学校」と「地域」をつなげる

地域開拓コーディネーターの加賀谷聖(かがやたかし)です。地域開拓コーディネーターの取り組みは、今年で4年目を迎えました。4年前、地域にあいさつへ伺った際には「どこにある学校なの?」と聞かれるほど、本校は地域の中でまだ知られていない存在でした。しかし、さまざまな活動を続けてきたことで、今では「一緒になにかやりましょう」と声をかけていただくことも増え、地域とのつながりが確かなものになりつつあります。

今年度からは教育課程が変わり、一週間の中で、小学部は1時間、中学部は半日(午前)、高等部は一日、地域で学ぶ授業が展開されています。一日を通して地域で過ごすことで、休み時間一緒に活動している地域の方と自然に会話が生まれたり、ちょっとした出来事を共有したりする時間があります。それは、「授業」という枠を超えた、とても素敵な学びの時間です。また、販売や制作といったイベント的な活動だけでなく、地域に足を運び、そこで出会う人や出来事に気づき、自分で行動する! そんな日常の学びも大切にしています。

これからも、地域とともに子どもたちが育ち合う環境づくりを進めていきます。

一年間どうぞよろしくおねがいします。



子どもたちの地域の活動が見られます